

コロナ対応部会 2021 年度活動報告

今年度新たに設置された部会。年度当初に活動計画案を担当親会委員で意見交換し、部会に提案し協議した。その結果、任期2年の間に、コロナ禍における支援状況の実態把握とwithコロナの観点から参考になる事例を集約するためのアンケートを実施し、結果をフィードバックするとともに、事例集を作成することとなった。

■定例会議 すべてリモート会議となった。(時間帯は、毎回18:30から)

第1回 9月3日 部会員自己紹介・部会の役割と活動計画

第2回 11月30日 アンケートの目的・内容・方法について

第3回 1月19日 アンケート趣旨の確認・内容の検討

第4回 3月9日 アンケート内容の最終確認、配布方法等

■当事者部会への参加

10月18日 当事者部会に参加して、参加者からコロナ禍での生活の様子や伝えたいことを聞き取りした。内容を記録し、部会で共有した。

■「明日に活かすコロナアンケート」の検討

アンケート名称を「明日に活かすコロナアンケート」とし、親会委員や部会員が所属する事業所を中心に配布することとした。アンケート内容については、定例会と定例会の間にアンケート案をデータ共有し、部会定例会の中で意見交換しながらブラッシュアップを図っていった。

3月9日の部会定例会で内容を決定し、4月から配布する予定を立てた。

■「当事者向け聞き取り」について

当事者の実態把握や事例収集については、個々の状況が様々なことから、一人ひとり聞き取りをすることとした。聞き取った内容を丁寧にまとめ、事例集等に反映させていく。

聞き取りをする対象者は、当事者部会の協力を得たり、部会員所属事業所に在籍する利用者を予定して決めていくこととしている。

■部会員と態勢

11名（親会委員含む）となった。当事者部会からの参加もあり、活発に意見交換できた。

部会長、副部会長は親会委員が担うこととした。

以上